



2018

平成 30 年度

学生募集要項

- ▶ 留学生入学者特別選抜
- ▶ 留学生編入学者選抜

リベラルアーツ学群

College of Arts and Sciences

グローバル・コミュニケーション学群

College of Global Communication

ビジネスマネジメント学群

College of Business Management

健康福祉学群

College of Health and Welfare

芸術文化学群

College of Performing and Visual Arts

Contents

■■■ 入試概要

- 01 学群別アドミッションポリシー…………… 1
- 02 インターネット出願の流れ …………… 3

■■■ 募集内容・出願資格

- 01 留学生入学者特別選抜 …………… 4
 - 1 リベラルアーツ学群・ビジネスマネジメント学群・健康福祉学群・芸術文化学群 … 8
 - 2 グローバル・コミュニケーション学群 …………… 11
- 02 留学生編入学者選抜 …………… 13

■■■ 出願手続

- 01 出願上の注意 …………… 16
- 02 検定料 …………… 16
- 03 デジタル受験票…………… 16
- 04 試験当日の注意 …………… 17
- 05 受験生の宿泊施設 …………… 17

■■■ 合否照会・入学手続

- 01 合否照会 …………… 18
- 02 入学手続等(学納金の納入について)…………… 18
- 03 学納金 …………… 19

■■■ 奨学金制度等・入学後の学生生活について

- 01 奨学金制度等 …………… 21
- 02 学生寮 …………… 21
- 03 住まい紹介 …………… 22
- 04 入学後の学生生活について…………… 22
- 05 個人情報の取り扱いについて…………… 22

■■■ 出願様式編

入学志願者調書(留学生)／活動報告書(芸術文化学群版)／小論文／
志望理由書／経費支弁を立証する証明書／確認証明書／
ビジネスマネジメント学群アビエーションマネジメント学類エアライン・ホスピタリティコースについて(注意事項)／
Airline Hospitality Course -Application Form-

桜美林学園のミッション(使命)

桜美林学園の使命は、キリスト教主義に基づく人間教育を通して、神、人間及び社会のために貢献する人間を育成することです。それは、どのような環境の中にあっても、常に未来に希望を持ち、他者の痛みを理解できる人間でなければなりません。また、現代社会の多様な価値観に対応でき且つ創造力と判断力に富んだ人間を育てることです。

桜美林大学の教育目標

桜美林大学は、教育基本法及び学校教育法の定めるところに従い、豊かな人間性を涵養するため幅広い知識を授けるとともに、専門学芸の研究と教育を行い、キリスト教精神に基づいた教養豊かな識見の高い国際的人材を育成することを目的としています。

各学群の養成する人材等

▼ リベラルアーツ学群

広範な知識と深い専門性に裏付けられた思考力、分析力、柔軟な発想力を身につけた人間性豊かな人材の養成等を目的として、総合的教養及び専門的基礎学術に係る教育等を行います。

▼ グローバル・コミュニケーション学群

語学に長け、コミュニケーション能力が高く、分析や創造を伴う思考力と問題解決に向けた計画力や実行力を有する人材の養成等を目的とし、協働活動を通してグローバルリーダーシップの基礎基本を修養できる教育等を行います。

▼ ビジネスマネジメント学群

● ビジネスマネジメント学類

国際社会に必要なビジネス感覚を養い、広範な知識から発想し、意思決定の行える、新しい経営マインドを備えた人材の養成等を目的として、幅広い職業人養成に係る教育等を行います。

● アピエーションマネジメント学類

確かな知識・技術を身につけ、新しい経営マインドを備えた航空業界で活躍する人材の養成等を目的として、専門的な職業人養成に係る教育等を行います。

▼ 健康福祉学群

専門領域における確かな知識・技術を身につけ、人々の願い、悩み、喜びに共感できる、感性豊かな人間性をそなえた健康と福祉のエキスパートの養成等を目的として、専門的な職業人養成に係る教育等を行います。

▼ 芸術文化学群

演劇、音楽、造形デザイン、映画等の分野を幅広く追求し、アートの専門家として社会に通用するスキルを身につけた人材の養成等を目的として、総合的文化教育(芸術系分野)に係る教育等を行います。

桜美林大学のアドミッションポリシー

(学生の受入れ方針)

(1) 輩出する学生像

桜美林学園のミッションは、キリスト教の精神を礎とし、教育や研究において誠実に真理を求め、隣人を思いやる心を持って、仕えることのできる人材を大学での学びと経験を通じて世に送り出すことです。

1921年5月に中国・北京から始まった学園の歴史的な観点を鑑みてもグローバル社会での活躍に必要な不可欠な外国語運用能力、多様な文化的背景を持つ人々とともに生きる力を全ての学生に身につけさせます。

さらに予測不可能な様々な社会問題を解決に導くことのできる教養を高め、これからの社会を担う人材を輩出することにあります。

(2) 求める入学者

本学は、このミッションに共感し、本学の教育システムの特長である学群制の中で、自らが学修を希望する専門領域にとどまることなく幅広い視野で隣接した学問分野に興味関心が持てる学生等であることを期待します。

また、主体的に学び、経験を積む姿勢、国や地域を越えて異なる価値観を持つ人たちとコミュニケーションができる力を持つ学生等を国や地域を問わず幅広く求めます。

(3) 入学までに身につけて欲しい能力と選抜方法

入学を希望する学生等には、以下の3点を身につけて入学してくることを求めます。

なお、選抜方法は、学群の特性も踏まえ、多様な入学者選抜制度を駆使して多角的に評価します。

①高等学校の学習指導要領に基づく学習範囲の知識・技能を修得していること。

(海外からの応募者はそれぞれの国や地域の高等学校までの課程を修了していること)

②高等学校までの学習や諸活動を通じて、様々な課題や困難に向き合い、その解決のために試行錯誤を繰り返す中で身につけた「思考力、判断力、表現力」があること。

③高等学校までの学習、部活動や外部のコミュニティ活動での共生、協働を通して、主体性や積極性を持って、チーム等で目標や課題に取り組んできた経験を有すること。

(4) 入学者選抜の基本方針

「キリスト教精神を礎として、教育を通してグローバルな社会に貢献する人を育成する」ことが桜美林学園の建学の理念です。

また、学園の行動指針である「学而事人(がくじじじん)」(学んだことを人や社会のために役立てる)の精神を受け継ぎ、学園から巣立った後、困難な課題にも立ち向かい社会で活躍することが期待されています。

これからの社会に、「グローバルな人材」「『学而事人』の精神を受け継ぐ人材」を輩出しようとする本学は、教育システムの特長である学群制の中で、自らが学修を希望する専門領域にとどまることなく幅広い視野で隣接した学問分野に興味関心を持てる学生等であることを期待しています。

そして、主体的に学び、経験を積み、国や地域を越えて異なる価値観を持つ人たちとコミュニケーションができる力を持つ学生等を国や地域を問わず幅広く求めます。

留学生入学者特別選抜／編入学者選抜

建学の理念に基づき多様な人々とともに学べる教育環境の構築を目指し、留学生、社会人、編入学者を積極的に受け入れています。

それぞれの学群での教育を受けるために必要な「基礎学力(知識・技能)」だけでなく、諸外国・社会・他大学での学習や諸活動を通して身につけた「思考力・判断力・表現力」を評価します。

【特定の学群やコースでの評価について】

・芸術文化学群

各専修において、実技審査又は小論文と面接にて適性を評価します。

・グローバル・コミュニケーション学群

語学力やコミュニケーション力を評価するため、外国語(入学後に学修を希望する主たる言語)による面接も行います。

01 学群別アドミッションポリシー

(学生の受入れ方針)

▼リベラルアーツ学群

本学群は、学際的な幅広い教養を獲得し、問題に多角的なアプローチから対処できる能力を身につけた「自立した学習者」(Independent Learner)を育成していきます。

そのため、本学群の学びでは、人文学、社会科学、自然科学の幅広い学問に触れることから始まります。

加えて、留学やサービス・ラーニング等の体験を通して、自らが深い興味関心を抱いた事柄や、関わりを持ったコミュニティや社会の課題と向き合い専門性を身につけていきます。

これは、未来を予測することが困難な時代の中で、生き抜くためには、自己自立や他者との協働を図るための主体的な力、グローバル化にともない多様な価値を認める寛容さが求められているからです。

【求める学生像】

本学群では、この教育システムに共感し、学群での学修や経験を通して、成長を望み、これからの時代に自らの学びと経験を以て、貢献しようとする人たちを国や地域を問わず求めます。

また、ここでの学びをはじめようとする人たちには、以下の素養を身につけておくことを求め、各選抜において、その資質をはかります。

- (1) 高等学校までに身につけておくべき基礎学力を有する者
- (2) 自ら進んで学ぶ強い意欲と自立心を有する者
- (3) 広い分野の基礎的学力と専門分野への強い関心を有する者
- (4) 新しい分野への探求心と新たな体験へ挑戦する意欲を有する者
- (5) 建学の理念を理解し、他者に奉仕し、ともに向上する意欲を有する者

▼グローバル・コミュニケーション学群

グローバル化が加速する今日の社会において、高度な外国語コミュニケーション能力を基盤として、自らが関わるコミュニティの様々な課題に向き合い、積極的に課題解決に取り組むことのできる人材が必要とされています。

本学群では、基礎となる高度な外国語運用能力を修得します。その上で、直面する問題や課題に対し、多角的な視野と知識をもとに思考と分析を行い「実行可能な解決策を提示できる人材」、具体的且つ論理的に説明・説得するための「高いコミュニケーション能力を持つ人材」、コミュニティにおいて中核的な存在として「課題解決に向けてリーダーシップを発揮する人材」を育成していきます。

【求める学生像】

本学群では、この教育の考えに共感し、学群での学修や経験を通して、成長を望む人たちを国や地域を問わず求めます。

また、ここでの学びをはじめようとする人たちには、以下の素養を身につけておくことを求め、各選抜において、その資質をはかります。

- (1) 高等学校までに身につけておくべき基礎学力を有する者(特に外国語運用能力)
- (2) 自ら進んで学ぶ強い意欲と自立心を有する者
- (3) 世界の国や地域、及び自国に対して強い関心を有する者
- (4) グローバルな社会において積極的に学修や経験に挑戦する意欲を有する者
- (5) 建学の理念を理解し、他者に奉仕し、ともに向上する意欲を有する者

▼ビジネスマネジメント学群

本学群は、「国際性」に優れ、「奉仕の精神」と「おもてなしの心」、「コミュニケーション能力」と「情報リテラシー」を兼ね備えた人材を育成します。さらに、所属する企業や各種機関、コミュニティにおいて、予測不可能な様々な課題に向き合い、「マネジメント能力」を駆使して、積極的に課題解決に取り組むことのできる力を身につけさせます。

特に、学修過程においては、理論と実践のバランスのとれた「マネジメント能力」を養うためにインターンシップ等の実習体験を積極的に展開していきます。

【求める学生像】

本学群では、この教育の考えに共感し、学群での学修や経験を通して、成長を望む人たちを国や地域を問わず求めます。

また、ここでの学びをはじめようとする人たちには、以下の素養を身につけておくことを求め、各選抜において、その資質をはかります。

- (1) 高等学校までに身につけておくべき基礎学力を有する者
- (2) 自ら進んで学ぶ強い意欲と自立心を有する者
- (3) 社会の出来事、国や地域、企業などの取り組みに強い関心を有する者
- (4) 社会と積極的に関わりを持ち、様々な課題に対して挑戦する意欲を有する者
- (5) 建学の理念を理解し、他者に奉仕し、ともに向上する意欲を有する者

▼健康福祉学群

本学群は、加速する少子高齢化社会や多様化かつ高度化する福祉ニーズに対応できるプロフェッショナルを育成することを目的としています。これらの分野で活躍するためには、乳幼児から高齢者までの人間の成長、発達や生活に関心を持ち、一つの専門領域にとどまることなく、広い範囲の知識や技術を身につけ、多角的な観点から総合的にものごとを考える力が必要となります。また、人々の願い、悩み、喜びに共感できる人間性も求められます。

そこで、学群制という教育システムに、「社会福祉」「精神保健福祉」「健康科学」「保育」の4つの隣接する学問領域を配置し、自らが興味関心を抱いたテーマやコミュニティ、社会の課題に取り組む中で、必要とされる実践力を身につけていきます。

【求める学生像】

本学群では、この教育の考えに共感し、学群での学修や経験を通して、成長を望む人たちを求めます。

また、ここでの学びをはじめようとする人々には、以下の素養を身につけておくことを求め、各選抜において、その資質をはかります。

- (1) 高等学校までに身につけておくべき基礎学力を有する者
- (2) 自ら進んで学ぶ強い意欲と自立心を有する者
- (3) 人々の健康、こころ、からだ、福祉に強い関心を有する者
- (4) 社会と積極的に関わりを持ち、様々な課題に対して挑戦する意欲を有する者
- (5) 建学の理念を理解し、他者に奉仕し、ともに向上する意欲を有する者

▼芸術文化学群

グローバル化する社会において、他者理解を行う上で人間の営みと密接な関わりを持つ文化に対して、理論や歴史、表現を学ぶことは、多様な文化的背景を持つ人々とともに生きる力を身につけることとなります。また、様々な創作活動の中で行われる試行錯誤は、予測困難な問題を解決に導くことのできる素養を高めることとなり、こうした力を持つ人材が、これからの社会で求められます。

一方、芸術の創作活動を通じて社会における芸術文化の発展に寄与する人材、専門家として作品やパフォーマンスを提供する人材は、高度な知識基盤社会において必要不可欠な存在であります。

本学群は、学群制という教育システムを通して、「演劇・ダンス」「音楽」「ビジュアル・アーツ」の三つの隣接する学問領域を配置し、自らが深い興味関心を抱いた表現やコミュニケーション方法と向き合う中で、必要とされる専門的知識と技術を身につけていきます。

【求める学生像】

本学群では、この教育の考えに共感し、学群での学修や経験を通して、成長を望む人たちを国や地域を問わず求めます。

また、ここでの学びをはじめようとする人々には、以下の素養を身につけておくことを求め、各選抜において、その資質をはかります。

- (1) 高等学校までに身につけておくべき基礎学力を有する者
- (2) 創作活動や芸術鑑賞を通して、芸術の学術的な学びに求められる意欲と関心を有する者
- (3) 自ら進んで学ぶ強い意欲と自立心を有する者
- (4) 芸術、文化、人、表現、コミュニケーション等に強い関心を持ち、創作活動やアートマネジメント等に積極的に挑戦する意欲を有する者
- (5) 建学の理念を理解し、他者に奉仕し、ともに向上する意欲を有する者

02 インターネット出願の流れ

※インターネット環境がない方は、出願開始日の1ヶ月前までにインフォメーションセンター（TEL:042-797-1583）までお問い合わせください。
 ※接続状況が不安定になるスマートフォン、タブレットではインターネット出願が完了できない場合がありますので、利用環境が安定しているパソコンでの出願を推奨します。

事前の準備

- インターネットに接続されたパソコン、スマートフォン、タブレットを用意してください。
- プリンターを用意してください。
- 登録完了後、確認メールを送信します。携帯メールを登録する場合は、送信元(e-shiharai.net)の受信を許可してください。



1. インターネット出願ページへアクセス

桜美林 受験生サイト 
<http://admissions.obirin.ac.jp/>

画面の指示に従って志望学群・選抜方式を選択

個人情報の入力・決済方法の選択

出願内容の確認

- 最終画面の「申し込み完了画面」下部に「ログインID」「お支払い番号」「整理番号」が表示されます。忘れないように控えておいてください。

！注意

※入学検定料の支払い後は出願内容の変更、入学検定料の返還ができませんので、出願内容の確認を必ず行ってください。

コンビニ支払い

クレジット支払い

コンビニエンスストアで支払いをする

利用できるコンビニエンスストア



※入学検定料の他に手数料が必要です。
 ※支払期限内に入学検定料の支払いがなかった場合は、登録情報は無効になります。

支払方法でクレジットカードを選択した場合は、登録完了と同時に入金完了となります

利用できるクレジットカード

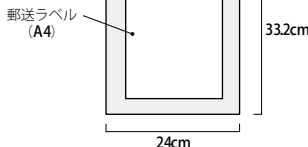


※入学検定料の他に手数料が必要です。

2. 郵送ラベルの印刷、出願書類の郵送

- 「申し込み完了画面」から「郵送ラベル(A4)」を印刷し、任意の角2封筒(角形2号)に貼付して出願書類、写真(横3cm×縦4cm、台紙などに貼らず写真単体)を出願期間内に簡易書留で郵送してください(出願締切日消印有効)。

【出願書類の郵送先】
 〒206-8790
 日本郵便株式会社多摩郵便局
 私書番号78号 桜美林大学入試事務室



！注意

インターネット上に入力しただけでは正式な出願となりません。

※登録完了後、入学検定料を支払い、出願書類を出願期間内に本学に郵送することで出願となります(出願書類の郵送は、「出願書類提出期限」の消印有効です)。余裕をもって出願してください。

3. デジタル受験票の発行・確認

- 出願書類を受理した後、受験生サイト(本学Webサイト)で「デジタル受験票」を発行しますので、受験番号等を確認してください。郵送による受験票の発行は行いません。
- 「デジタル受験票」の発行日については各選抜の選抜方法で確認してください。

※デジタル受験票は、各選抜方式の合格照会終了時(合格発表日の2日後、22時)まで表示されます。

4. 試験日に持参

- デジタル受験票は印刷し、試験日に必ず持参してください(A4サイズ推奨)。

募集内容・出願資格

01 留学生入学者特別選抜

¥ 検定料

35,000 円

1 出願資格

I. 外国籍を有する者（在留資格が「永住者」「定住者」は除く）で、2018年3月31日までに18歳に達しており、かつ次の各号のいずれかに該当する者または2018年3月31日までに該当する見込みの者

1. 高等学校又は中等教育学校を卒業した者
2. 特別支援学校の高等部又は高等専門学校の3年次を修了した者
3. 外国において、学校教育における12年の課程を修了した者（12年未満の課程の場合は、さらに、指定された準備教育課程（文部科学大臣指定準備教育課程一覧^{※1}）又は研修施設（文部科学大臣指定研修施設一覧^{※2}）の課程を修了し、18歳以上である必要がある。）
※「外国において、学校教育における12年の課程を修了した者」とは、「外国の正規の学校教育における12年目の課程を修了した者」という意味です。修了した課程が正規の学校教育であるか、何年目の課程であるかはそれぞれの国の大使館等にお問い合わせください。
4. 外国における、12年の課程修了相当の学力認定試験に合格した18歳以上の者（12年未満の課程の場合は、さらに、指定された準備教育課程（文部科学大臣指定準備教育課程一覧）又は研修施設（文部科学大臣指定研修施設一覧）の課程を修了する必要がある。）
※合格した学力認定試験が12年の課程修了相当の学力認定試験であるかどうかはそれぞれの国の大使館等にお問い合わせください。
5. 外国において、指定された11年以上の課程を修了したとされるものであること等の要件を満たす高等学校に対応する学校の課程（文部科学大臣指定 高等学校に対応する外国の学校の課程一覧^{※3}）を修了した者
6. 我が国において、外国の高等学校相当として指定した外国人学校（我が国において、高等学校相当として指定した外国人学校一覧^{※4}）を修了した18歳以上の者（12年未満の課程の場合は、さらに、指定された準備教育課程（文部科学大臣指定準備教育課程一覧）を修了する必要がある。）
7. 高等学校と同等と認定された在外教育施設（文部科学大臣認定等在外教育施設（高等部を設置するもの）一覧^{※5}）の課程を修了した者
8. 指定された専修学校の高等課程（文部科学大臣指定専修学校高等課程一覧^{※6}）を修了した者
9. 旧制学校等を修了した者
10. 外国の大学入学資格である国際バカロレア、アビトゥア、バカロレア、GCEAレベルを保有する18歳以上の者
11. 国際的な評価団体（WASC、CIS、ACSI）の認定を受けた教育施設（国際的な評価団体認定外国人学校について^{※7}）の12年の課程を修了した18歳以上の者
※CISの旧名称であるECISの認定を受けた外国人学校の12年の課程を修了したものについても入学資格が認められます。
12. 高等学校卒業程度認定試験（旧大検）に合格した者
（なお、18歳に達していないときは、18歳に達した日の翌日から認定試験合格者となる。）
13. 本学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、18歳に達した者
※上記13で出願を希望する場合は、出願前に入学資格審査の手続が必要ですので、受験生サイト（本学Webサイト）で、申請期間、申請方法等を確認し、手続を行ってください。
[URL] <http://admissions.obirin.ac.jp/>

II. 本学の学生として「出入国管理及び難民認定法」による在留資格「留学」を取得又は更新できる者

[注意] 本学では合格者に対するビザの代行申請等はいりませんので、予めご承知おきください。

短期滞在の在留資格で受験する場合は、出願前にインフォメーションセンターまで必ず連絡してください。

- (※1) 文部科学大臣指定準備教育課程一覧
www.mext.go.jp/a_menu/koutou/shikaku/07111314/001.htm
- (※2) 文部科学大臣指定研修施設一覧
www.mext.go.jp/a_menu/koutou/shikaku/07111314/002.htm
- (※3) 文部科学大臣指定 高等学校に対応する外国の学校の課程一覧
www.mext.go.jp/a_menu/koutou/shikaku/1380756.htm
- (※4) 我が国において、高等学校相当として指定した外国人学校一覧
www.mext.go.jp/a_menu/koutou/shikaku/07111314/003.htm
- (※5) 文部科学大臣認定等在外教育施設（高等部を設置するもの）一覧
www.mext.go.jp/a_menu/koutou/shikaku/07111314/004.htm
- (※6) 文部科学大臣指定専修学校高等課程一覧
www.mext.go.jp/a_menu/koutou/shikaku/1234679.htm
- (※7) 国際的な評価団体認定外国人学校について
www.mext.go.jp/a_menu/koutou/shikaku/07111314/006.htm

(※1) ▼「文部科学大臣指定準備教育課程一覧」(平成28年2月18日現在)

(文部科学省ホームページより)

施設名	課程名	所在地
東京外国語大学 留学生日本語教育センター	学部留学生準備教育課程	東京都府中市
大阪外国語大学 留学生日本語教育センター	学部留学生準備教育課程	大阪府箕面市
大阪外国語大学 日本語日本文化教育センター	学部留学生準備教育課程	大阪府箕面市
大阪大学 日本語日本文化教育センター	学部留学生準備教育課程	大阪府箕面市
拓殖大学 言語文化研究所附属日本語研修センター	準備教育課程	東京都文京区
拓殖大学 日本語学校	準備教育課程	東京都文京区
京都コンピュータ学院 鴨川校 京都日本語研修センター	進学準備1年コース 進学準備1年半コース	京都府京都市
大阪YMCA学院	日本語学科1年コース 総合日本語1年コース 日本語学科1年半コース 総合日本語1年半コース 日本語学科2年コース 総合日本語2年コース	大阪府大阪市
環球日本語学習院	日本語科進学準備2年コース 進学特別課程二年コース 進学特別課程一年半コース	宮城県仙台市
セントメリー日本語学院	準備教育課程Aコース 準備教育課程Bコース	栃木県宇都宮市
学校法人三井学園 武蔵浦和日本語学院	進学準備1年課程 進学準備2年課程 進学準備課程2年コース 進学準備1年半課程 進学準備1年半課程 進学準備課程1年6か月コース	埼玉県さいたま市
大原日本語学院	準備教育課程1年コース 準備教育課程1年半コース	東京都千代田区
学校法人新井学園 赤門会日本語学校本校	大学進学のための準備教育2年コース 大学進学のための準備教育1.5年コース	東京都荒川区
カルチャー・アンド・ランゲージ・センター日本語学校	日本語学科1 日本語学科2 日本語学科3	東京都新宿区
KCP地球市民日本語学校	特別進学課程1年半コース 特別進学課程2年コース	東京都新宿区
国際学友会日本語学校	進学課程1年コース 進学課程1年半コース	東京都新宿区
日本学生支援機構 東京日本語教育センター	進学課程1年コース 進学課程1年半コース	東京都新宿区
財団法人言語文化研究所 附属東京日本語学校	進学科1年コース 進学科1年半コース 進学科2年コース	東京都渋谷区
学校法人長沼スクール 東京日本語学校	進学科1年コース 進学科1年半コース 進学科2年コース	東京都渋谷区
淑徳日本語学校	大学進学課程A 大学進学課程B	東京都板橋区
新宿日本語学校	日本語学科1 日本語学科2 日本語学科3	東京都新宿区
ジェット日本語学校	日本語進学科A 日本語進学科B	東京都北区
千駄ヶ谷日本語学校	日本語学科I部準備教育課程2年コース 日本語学科I部準備教育課程1年6ヶ月コース 日本語学科II部準備教育課程2年コース 日本語学科II部準備教育課程1年6ヶ月コース	東京都豊島区 東京都新宿区
東京工科大学附属日本語学校	大学準備教育2年コース	東京都大田区
東京国際大学付属日本語学校	準備教育課程A学科 準備教育課程4月コース 準備教育課程B学科 準備教育課程10月コース	東京都新宿区
メロス言語学院	日本語総合準備教育2年課程 日本語総合準備教育1年6か月課程 日本語総合準備教育1年課程	東京都豊島区
山野日本語学校	大学進学予備教育1年コース 大学進学準備教育1年コース 大学進学予備教育1年半コース 大学進学準備教育1年半コース	東京都渋谷区
国際ことば学院	大学進学コース	静岡県静岡市
国際ことば学院 日本語学校	大学進学コース	静岡県静岡市
静岡日本語教育センター	進学特別課程	静岡県静岡市
学校法人育英館関西西語言学院	進学準備教育1年半コース 進学準備教育1年コース	京都府京都市
関西国際学友会 日本語学校	本科課程1年コース 本科課程1年半コース	大阪府大阪市
日本学生支援機構 大阪日本語教育センター	本科課程1年コース 進学課程1年コース 本科課程1年半コース 進学課程1年半コース	大阪府大阪市
英数学館岡山校	日本語科大学進学準備1年半コース	岡山県岡山市
九州英数学館国際言語学院	日本語科大学進学準備コース 日本語科大学進学準備1.5年コース 日本語科大学進学準備2年コース	福岡県福岡市
財団法人アジア学生文化協会 公益財団法人 アジア学生文化協会	留学生日本語コース大学進学準備1年課程 留学生日本語コース大学進学準備1.5年課程	東京都文京区
東京ギャラクシー日本語学校	準備教育課程2年コース 準備教育課程1年6か月コース	東京都中央区
帝京マレーシア日本語学院	日本留学準備教育課程15カ月コース 日本留学準備教育課程18カ月コース 日本留学準備教育課程20カ月コース	マレーシア クアラルンプール
帝京マレーシア日本語学院	日本留学準備教育課程12カ月コース 日本留学準備教育課程18カ月コース 日本留学準備教育課程20カ月コース	マレーシア クアラルンプール

*このほか、中国赴日本国留学生予備学校(中華人民共和国吉林省)がある。

2 募集学群・募集人員

A方式・B方式：リベラルアーツ学群、ビジネスマネジメント学群、健康福祉学群、芸術文化学群 対象

C方式：グローバル・コミュニケーション学群 対象

私費留学生奨学生選抜：全学群 対象

学群・専修	募集人員			私費留学生奨学生選抜
	A方式	B方式	C方式	
リベラルアーツ学群	33人以内			(5人程度) ^{※2}
ビジネスマネジメント学群 ^(注1)	37人以内			
健康福祉学群 ^(注1)	社会福祉専修	8人以内	—	
	精神保健福祉専修			
	健康科学専修			
芸術文化学群	演劇・ダンス専修	10人以内	—	
	音楽専修			
	ビジュアル・アーツ専修			
グローバル・コミュニケーション学群	—	—	26人以内	

(注1) 留学生入学者特別選抜における健康福祉学群保育専修、ビジネスマネジメント学群アビエーションマネジメント学類フライト・オペレーション(パイロット養成)コースの募集はありません。

(注2) 私費留学生奨学生選抜は左記の内数として表示。

【重要】 ビジネスマネジメント学群アビエーションマネジメント学類の所属コース決定について

ビジネスマネジメント学類及びアビエーションマネジメント学類はビジネスマネジメント学群としての一括募集となります。アビエーションマネジメント学類「エアライン・ビジネスコース」と「エアライン・ホスピタリティコース」を希望する者は、1年次秋学期(2セメスター目)にコース決定のための審査があり、その結果により、所属学類と所属コースが決定いたします。

【重要】 フライト・オペレーション(パイロット養成)コースの募集要項について

「フライト・オペレーション(パイロット養成)コース」を受験する場合は、同コース専用の募集要項(別冊子)が必要となりますので注意してください。

【重要】 グローバル・コミュニケーション学群

グローバル・コミュニケーション学類の希望の言語について

グローバル・コミュニケーション学群グローバル・コミュニケーション学類には「英語特別専修」「中国語特別専修」「日本語特別専修」「グローバル教養専修」の4つの専修がありますが、一括募集となります。ただし、出願の際に、入学後、集中的に学修を希望する言語(英語・中国語・日本語^{*})を一つ選択する欄があります。なお、グローバル教養専修を希望する者についても、入学後、集中的に学修を希望する言語を一つ決める必要がありますので、現時点で希望する主たる言語を選択してください。この選択は選抜の可否には一切関係しません。

^{*}主に日本語を母語としない外国籍の者を対象

3 私費留学生奨学金について

1. 奨学金の内容

授業料50%減免(下記の3. 継続条件 を満たした場合、修業年限内最大4年間減免)

2. 奨学生の前提条件

下記の(1)～(4)は奨学金申請の前提条件となりますので、必ず確認し、了解のうえ、出願してください。

- (1) 「留学」の在留資格を有していること。(過去6ヶ月の間に「留学」の在留資格を保有し、現在、在留期間の更新手続中の者を含む)
- (2) 仕送り金額(学納金分の金額を除く)が、平均月額90,000円以下であること。
- (3) 在日している扶養者がいる場合、その年間所得が、独立行政法人日本学生支援機構の第二種奨学金の収入基準額以下であること。
<http://www.jasso.go.jp/saiyou/daigaku.html>
- (4) 年額10万円以上の他の学内奨学金及び文部科学省外国人留学生学習奨励費と同額以上の他団体奨学金との併給は不可。受給中は、文部科学省外国人留学生学習奨励費の申請はできません。

3. 継続条件

学期ごとに継続審査を行います。条件は以下の通りです。条件を満たせなかった場合、翌学期の奨学金は停止、停止3回目で奨学生としての資格を失い、廃止となります。

- (1) 入学時からの通算GPA*が3.0以上であること。
※GPAとはGrade Point Averageの略称で成績評価の平均値を示します(最高値は4.0)。
- (2) 学期ごとに大学が定めた累計修得単位数の基準を満たすこと。
- (3) 各学期終了時に、修学・生活状況報告書を提出すること。

詳細は、私費留学生奨学生選抜に合格後、書面にてお知らせします。

4. 私費留学生奨学生選抜の合格について

合格には「奨学生として合格」「奨学生の対象でない合格」の2種類があります。いずれも入学手続を行うか否かは任意です。

1 リベラルアーツ学群・ビジネスマネジメント学群・健康福祉学群・芸術文化学群

1 選抜方式

「A方式」「B方式」「私費留学生奨学生選抜」の3つの選抜方式があります。いずれかの方式に出願してください。
 合否判定は、各方式において実施する試験科目による総合評価で行います。

〈A方式〉

対象：「日本留学試験(EJU)」の「日本語」と「総合科目(日本語)」の両科目を受験している者

[1]書類審査 (日本留学試験の成績を含む)	第1回=2016年11月、2017年6月のいずれかの(独)日本学生支援機構(JASSO)による「日本留学試験(EJU)」の受験番号を出願の際に登録すること。
	第2回=2017年6月、2017年11月のいずれかの(独)日本学生支援機構(JASSO)による「日本留学試験(EJU)」の受験番号を出願の際に登録すること。

[2]面接 — 15分—

〈B方式〉

対象：「日本留学試験(EJU)」を受験していない者、もしくは「日本留学試験(EJU)」の成績結果を利用しない者

[1]書類審査と筆記試験	日本語テスト(小論文含む総合問題)
--------------	-------------------

[2]面接 — 15分—

〈私費留学生奨学生選抜〉(第1回のみ)

対象：「日本留学試験(EJU)」の「日本語」と「総合科目(日本語)」の両科目を受験している者で、以下のスコアを満たしている者。

「日本語※(400点満点)」が230点以上、かつ「総合科目(200点満点)」が120点以上であること。

※日本語は聴解・聴読解、読解の合計(記述は除く)

[1]書類審査 (日本留学試験の成績を含む)	2016年11月、2017年6月のいずれかの(独)日本学生支援機構(JASSO)による「日本留学試験(EJU)」の受験番号を出願の際に登録すること。
[2]筆記試験	日本語テスト(小論文含む総合問題)

[3]面接 — 15分—

※奨学金の詳細についてはp.7 (私費留学生奨学金について) で確認してください。

2 選抜方法

選抜方式	試験科目・時間割
A方式	1. 書類審査(日本留学試験の成績を含む) 2. 面接(15分)*
B方式	1. 書類審査 2. 日本語テスト(小論文含む総合問題) / 10:00 ~ 11:30 (90分) 3. 面接(15分)*
私費留学生奨学生選抜	1. 書類審査(日本留学試験の成績を含む) 2. 日本語テスト(小論文含む総合問題) / 10:00 ~ 11:30 (90分) 3. 面接(15分)*

*芸術文化学群は事前提出した小論文の内容を含む

3 出願期間等の日程

選抜方式	第1回(A方式・B方式・私費留学生奨学生)	第2回(A方式・B方式)	
インターネット出願	出願登録	10/16(月)~10/23(月) 正午(12時)まで	12/1(金)~12/7(木) 正午(12時)まで
	検定料支払	10/23(月) 15時まで	12/7(木) 15時まで
	出願書類提出期限	10/23(月) 消印有効	12/7(木) 消印有効
デジタル受験票発行開始日	11/10(金) 15時から順次発行	12/21(木) 15時から順次発行	
<small>集合時間等の詳細については、受験生サイト(本学Webサイト)で「デジタル受験票」を発行し、確認してください。デジタル受験票は、各選抜方式の合否照会終了時(合格発表日の2日後、22時)まで表示されます。</small>			
試験日	11/19(日)	1/20(土)	
試験会場	町田キャンパス	町田キャンパス	
合格発表日	11/24(金)	1/26(金)	
手続締切日 (入学金+春学期納入金)	12/6(水) 一括納入	2/2(金) 一括納入	

4 留学生入学者特別選拔出願書類 〈リベラルアーツ学群・ビジネスマネジメント学群・健康福祉学群・芸術文化学群〉

※各種証明書については、その発行機関(学校など)に対して照会する場合があります。
出願期間内に以下の書類をそろえて郵送してください。なお、原則として、提出された書類は返却しません。

出願書類		A 方式	B 方式	私費 留学生 奨学生	注意事項等
○…全員提出する書類 △…該当者のみ提出する書類					(記入上の注意) 出願書類はすべて日本語で記入してください。また、記入にあたっては黒のボールペンを用いてください。
1	写真 (貼付する用紙はありません)	○	○	○	*2に貼る写真とは別に提出してください。写真を貼付する用紙はありませんので、 <u>その他の出願書類と一緒に写真をそのまま封筒に入れ、提出してください。</u> *写真の裏面に、志願者氏名、電話番号、整理番号(インターネット出願時に発行)を必ず記入してください。 *写真は縦4cm×横3cmとし、①脱帽上半身正面無背景 ②3ヶ月以内撮影の写真を提出してください。 *写真は入学後の学生証写真として使用しますので制服での写真はおすすめしません。
2	入学志願者調書(留学生) [様式01]	○	○	○	*写真を貼ってください。 <u>別途、上記1の写真を提出する必要があります。</u>
3	活動報告書[様式02]	△	△	△	*芸術文化学群を受験する方は必須となります。
4	小論文[様式03]	△	△	△	*芸術文化学群を受験する方は必須となります。
5	高等学校等卒業・修了証明書または卒業・修了(見込み)証明書(原本)	○	○	○	*出願資格に関わる出身高等学校等発行による証明書で、 <u>卒業証書ではありません。</u> *日本の高等学校を卒業(見込み)する者は、日本の高等学校が発行する調査書を提出してください。 〈注意〉コピー不可、必ず原本を提出してください。 原本返却を希望する場合は、返信用封筒(切手貼付・住所記載)を同封してください。
6	高等学校等卒業・修了証明書または卒業・修了(見込み)証明書の日本語訳	△	△	△	*上記5の日本語または英語以外の言語の証明書等を提出する場合は、日本語訳(様式は任意とし、志願者自身による翻訳で可)を添付してください。
7	高等学校等成績証明書(原本)	○	○	○	*出願資格に関わる出身高等学校等発行による証明書であること。 〈注意〉コピー不可、必ず原本を提出してください。 原本返却を希望する場合は、返信用封筒(切手貼付・住所記載)を同封してください。
8	高等学校等成績証明書の日本語訳	△	△	△	*上記7の日本語または英語以外の言語の証明書等を提出する場合は、日本語訳(様式は任意とし、志願者自身による翻訳で可)を添付してください。
9	住民票の写し	○	○	○	*市・区役所等が発行する「住民票の写し」を提出してください。 *日本に住所を持たない者は提出の必要はありません。 <u>在留カードではありません。</u> 〈注意〉コピー不可、必ず原本を提出してください。
10	経費支弁を立証する証明書 [様式05]	○	○	○	*該当する経費支弁方法を選択し、必要事項を記入のうえ、必要書類(通帳のコピー等)とともに提出してください。 *経費支弁者記載欄が日本語・英語表記以外の場合は日本語訳を提出してください。この場合の様式は任意です。
11	合格証明書・認定書・語学力評価のスコアのコピー(試験を受けた者のみ)	△	△	△	*日本留学試験、日本語能力試験、SAT、ACT、TOEFL® Test、GCE、ABITUR、BACCALAUREATE等。 〈注意〉合否判定の際の参考資料としますので、過去にいずれかの試験を受けていれば、提出してください。
12	日本語学校等の確認証明書 [様式06] 厳封	△	△	△	*日本国内の学校等(日本語学校・専門学校含む)に所属したことがある者は必ず提出してください。
13	日本語学校等の「成績証明書」 厳封	△	△	△	*在留資格が「留学」の方は必ず提出してください。
14	日本留学試験の受験票コピー	○	○	○	*日本留学試験の受験票コピー。紛失した場合は受験番号が分かる書類のコピーを提出してください。

(注意) 出願書類に不備がある場合は出願を受け付けません。
不明な点があれば出願前にインフォメーションセンター(TEL:042-797-1583)まで問い合わせてください。

5 合格発表について

p.18 (01 合否照会) で確認してください。

2 グローバル・コミュニケーション学群

1 選抜方式

「C方式」「私費留学生奨学生選抜」の2つの選抜方式があります。いずれかの方式に出願してください。

合否判定は、各方式において実施する試験科目による総合評価で行います。

〈C方式〉

[1]書類審査	※志望理由書[様式04]を必ず提出してください。 ※第1言語(または母語)以外の語学力(英語・中国語・日本語)を証明する資格およびオフィシャルスコアがある者は提出してください。合否判定の参考資料とします。
[2]面接 —20分—	

〈私費留学生奨学生選抜〉(第1回のみ)

対象:第1言語(または母語)以外の語学力を証明する資格およびオフィシャルスコアを有する者

[1]書類審査	※志望理由書[様式04]を必ず提出してください。 ※第1言語(または母語)以外の語学力(英語・中国語・日本語)を証明する資格およびオフィシャルスコアの証明書のコピーを必ず提出してください。
[2]面接 —20分—	

※奨学金の詳細についてはp.7 ③ 私費留学生奨学金について)で確認してください。

2 選抜方法

選抜方式	試験科目・時間割
C方式	1. 書類審査 2. 面接(20分) グローバル・コミュニケーション学群では、語学力を測るため、複数の言語による面接試験を行います。入学後に学修を希望する主たる言語の他、必要に応じて日・英・中のうち一つか二つの言語でも面接を行います。
私費留学生奨学生選抜	中国語未習者が中国語を主たる学修言語として希望する場合は、中国語による面接を免除します。

3 出願期間等の日程

選抜方式	第1回(C方式・私費留学生奨学生)	第2回(C方式)	
インターネット出願	出願登録	10/16(月)~10/23(月) 正午(12時)まで	12/1(金)~12/7(木) 正午(12時)まで
	検定料支払	10/23(月) 15時まで	12/7(木) 15時まで
	出願書類提出期限	10/23(月) 消印有効	12/7(木) 消印有効
デジタル受験票発行開始日	11/10(金) 15時から順次発行	12/21(木) 15時から順次発行	
集合時間等の詳細については、受験生サイト(本学Webサイト)で「デジタル受験票」を発行し、確認してください。デジタル受験票は、各選抜方式の合否照会終了時(合格発表日の2日後、22時)まで表示されます。			
試験日	11/19(日)	1/20(土)	
試験会場	町田キャンパス	町田キャンパス	
合格発表日	11/24(金)	1/26(金)	
手続締切日 (入学金+春学期納入金)	12/6(水) 一括納入	2/2(金) 一括納入	

4 留学生入学者特別選抜出願書類 〈グローバル・コミュニケーション学群〉

※各種証明書については、その発行機関(学校など)に対して照会する場合があります。
出願期間内に以下の書類をそろえて郵送してください。なお、原則として、提出された書類は返却しません。

出願書類		C方式	私費留学生奨学生	注意事項等
○…全員提出する書類 △…該当者のみ提出する書類	〔記入上の注意〕 出願書類はすべて日本語で記入してください。また、記入にあたっては黒のボールペンを用いてください。			
1	写真 (貼付する用紙はありません)	○	○	<p>*2に貼る写真とは別に提出してください。写真を貼付する用紙はありませんので、<u>その他の出願書類と一緒に写真をそのまま封筒に入れ、提出してください。</u></p> <p>*写真の裏面に、志願者氏名、電話番号、整理番号(インターネット出願時に発行)を必ず記入してください。</p> <p>*写真は縦4cm×横3cmとし、①脱帽上半身正面無背景 ②3ヶ月以内撮影の写真を提出してください。</p> <p>*写真は入学後の学生証写真として使用しますので制服での写真はおすすめしません。</p>
2	入学志願者調書(留学生) [様式01]	○	○	<p>*写真を貼ってください。<u>別途、上記1の写真を提出する必要があります。</u></p>
3	志望理由書[様式04]	○	○	<p>*グローバル・コミュニケーション学群を受験する方は必須となります。</p>
4	高等学校等卒業・修了証明書または卒業・修了(見込み)証明書(原本)	○	○	<p>*出願資格に関わる出身高等学校等発行による証明書で、<u>卒業証書ではありません。</u></p> <p>*日本の高等学校を卒業(見込み)する者は、日本の高等学校が発行する調査書を提出してください。</p> <p>〈注意〉コピー不可、必ず原本を提出してください。</p> <p>原本返却を希望する場合は、返信用封筒(切手貼付・住所記載)を同封してください。</p>
5	高等学校等卒業・修了証明書または卒業・修了(見込み)証明書の日本語訳	△	△	<p>*上記4の日本語または英語以外の言語の証明書等を提出する場合は、日本語訳(様式は任意とし、志願者自身による翻訳で可)を添付してください。</p>
6	高等学校等成績証明書(原本)	○	○	<p>*出願資格に関わる出身高等学校等発行による証明書であること。</p> <p>〈注意〉コピー不可、必ず原本を提出してください。</p> <p>原本返却を希望する場合は、返信用封筒(切手貼付・住所記載)を同封してください。</p>
7	高等学校等成績証明書の日本語訳	△	△	<p>*上記6の日本語または英語以外の言語の証明書等を提出する場合は、日本語訳(様式は任意とし、志願者自身による翻訳で可)を添付してください。</p>
8	住民票の写し	○	○	<p>*市・区役所等が発行する「住民票の写し」を提出してください。</p> <p>*日本に住所を持たない者は提出の必要はありません。</p> <p><u>在留カードではありません。</u></p> <p>〈注意〉コピー不可、必ず原本を提出してください。</p>
9	経費支弁を立証する証明書 [様式05]	○	○	<p>*該当する経費支弁方法を選択し、必要事項を記入のうえ、必要書類(通帳のコピー等)とともに提出してください。</p> <p>*経費支弁者記載欄が日本語・英語表記以外の場合は日本語訳を提出してください。この場合の様式は任意です。</p>
10	合格証明書・認定書・語学力評価のスコアのコピー	△	○	<p>*日本留学試験、日本語能力試験、SAT、ACT、TOEFL® Test、GCE、Abitur、BACCALAUREATE等私費留学生奨学生選抜の志願者は、第1言語(または母語)以外の語学力を証明する資格およびオフィシャルスコアを必ず提出してください。</p> <p>C方式の志願者は合否判定の際の参考資料としますので、過去にいずれかの試験を受けていれば、提出してください。</p> <p>日本留学試験を使用する者は、日本留学試験の受験票のコピー、紛失した場合は、受験番号が分かる書類のコピーを提出してください。</p>
11	日本語学校等の確認証明書 [様式06] 厳封	△	△	<p>*日本国内の学校等(日本語学校・専門学校含む)に所属したことがある者は必ず提出してください。</p> <p>*在留資格が「留学」の方は必ず提出してください。</p>
12	日本語学校等の「成績証明書」 厳封	△	△	

(注意) 出願書類に不備がある場合は出願を受け付けません。
不明な点があれば出願前にインフォメーションセンター(TEL:042-797-1583)まで問い合わせてください。

5 合格発表について

p.18 (01 合否照会) で確認してください。

02 留学生編入学選抜

¥ 検定料 35,000 円

〈編入学選抜注意事項〉

- リベラルアーツ学群、グローバル・コミュニケーション学群、健康福祉学群、芸術文化学群、ビジネスマネジメント学群ビジネスマネジメント学類においては、3年次生としての受け入れです。
- ビジネスマネジメント学群アビエーションマネジメント学類においては、エアライン・ホスピタリティコースを志望する場合は3年次生ではなく、2年次生の受け入れになります。
- 入学後に行われる既修得単位認定の状況によっては、編入学後2年間もしくは3年間の在学では卒業できない場合があります。
- リベラルアーツ学群はそのカリキュラムの特徴から、編入学後2年間の在学では卒業が困難となる場合があります。
- 健康福祉学群を志望する者のうち、「社会福祉士国家試験受験資格」「精神保健福祉士国家試験受験資格」の各資格取得を目的としている場合は、当該実習の要件などもあり、2年間の在学では卒業は非常に困難です。
- 芸術文化学群映画専修は、当該実習の都合上、2年間の在学では卒業は非常に困難です。
- 編入学後、卒業時に教育職員免許状の授与を希望している場合、2年間の在学では当該所要資格を充足することは困難です。
- 健康福祉学群保育専修、ビジネスマネジメント学群アビエーションマネジメント学類フライト・オペレーション(パイロット養成)コースは、留学生編入学選抜の募集は行いません。

1 出願資格

外国籍を有する者(日本の在留資格が「永住者」「定住者」は除く)で、次の各号のいずれかに該当し、各学群に定められた資格等のある者。

1. 外国において、その国の学校教育制度(原則、大学・短大)に基づく課程のうち14年以上を修了、又は2018年3月31日までに修了する見込みのある者で、かつその国の大学入学資格を有する(見込み)者。又はこれに準ずる者
2. 日本の大学、短期大学を修了した者、又は2018年3月31日までに修了見込みの者
3. 日本の大学に2年以上在籍した者又は修了見込みの者
4. 日本の専修学校の専門課程(修業年限が2年以上であることその他の文部科学大臣の定める基準を満たすものに限る)を修了した者(ただし、学校教育法第90条に規定する大学入学資格を有する者に限る)又は2018年3月31日までに修了見込みの者
 - 1) 文部科学大臣の定める基準は修業年限が2年以上でかつ、課程の修了に必要な総授業時間が定められた授業時間以上であること。
 - 2) 平成6年6月21日文部科学省告示第84号の規定により専門士の称号の付与が認められた課程を修了した者、平成6年以前に修了した者はインフォメーションセンターに問い合わせること。
5. 日本の高等学校の専攻科の課程(修業年限が2年以上であることその他の文部科学大臣の定める基準を満たすものに限る)を修了した者(ただし、学校教育法第90条に規定する大学入学資格を有する者に限る)又は2018年3月31日までに修了見込みの者
6. 日本の高等専門学校を卒業した者、又は2018年3月31日までに卒業見込みの者

2 募集学群・募集人員・出願条件

学群により出願条件として資格等の指定があります。資格等を有していない者は出願できません。下記で確認してください。

学群・学類・専修		募集人員	出願条件
リベラルアーツ学群		若干名	
ビジネスマネジメント学群	ビジネスマネジメント学類	若干名	実用英語技能検定準2級、TOEFL iBT®34点、TOEIC®Listening & Reading Test 420点、IELTS™ 3.5以上のいずれかの証明書 ※TOEFL®・TOEIC®は公式認定書が有効であり、公式スコア票でない ITP・IPのスコアは不可。
	アピエーションマネジメント学類 〈エアライン・ホスピタリティ〉		
	アピエーションマネジメント学類 〈エアライン・ビジネス〉		
グローバル・コミュニケーション学群		若干名	英語特別専修：TOEFL®(ITP可)500点、IELTS™ 5.5、TOEIC®Listening & Reading Test 700点 中国語特別専修：HSK4級 日本語特別専修：日本語能力試験N2
健康福祉学群	社会福祉専修	若干名	—
	精神保健福祉専修		
	健康科学専修		
芸術文化学群	演劇専修	若干名	—
	音楽専修		
	造形デザイン専修		
	映画専修		

(注) 留学生編入学者選抜における健康福祉学群保育専修、ビジネスマネジメント学群アピエーションマネジメント学類フライト・オペレーション(パイロット養成)コースの募集はありません。

3 選抜方法

選抜方式	試験科目・時間割
留学生編入学者選抜	1. 小論文 ^{注1} / 10:00～11:00 (60分) 2. 面接 ^{注2} (15分)

(注1) 芸術文化学群受験者は、試験当日に課す小論文のほか、出願書類として小論文[様式03]を提出する必要があります。

(注2) ビジネスマネジメント学群アピエーションマネジメント学類エアライン・ホスピタリティコース受験者は、日本語に加え、英語による面接も行います。

4 出願期間等の日程

選抜方式	留学生編入学者選抜	
インターネット出願	出願登録	10/16(月)～10/23(月) 正午(12時)まで
	検定料支払	10/23(月) 15時まで
	出願書類提出期限	10/23(月) 消印有効
デジタル受験票発行開始日	11/10(金) 15時から順次発行	
集合時間等の詳細については、受験生サイト(本学Webサイト)で「デジタル受験票」を発行し、確認してください。デジタル受験票は、各選抜方式の合否照会終了時(合格発表日の2日後、22時)まで表示されます。		
試験日	11/19(日)	
試験会場	町田キャンパス	
合格発表日	11/24(金)	
手続締切日 (入学金+春学期納入金)	12/6(水) 一括納入	

5 留学生編入学者選拔出願書類

※各種証明書については、その発行機関(学校など)に対して照会する場合があります。

出願期間内に以下の書類をそろえて郵送してください。なお、原則として、提出された書類は返却しません。

出願書類		注意事項等
○…全員提出する書類 △…該当者のみ提出する書類		〔記入上の注意〕 出願書類はすべて日本語で記入してください。また、記入にあたっては黒のボールペンを用いてください。
1	写真 (貼付する用紙はありません)	○ *2に貼る写真とは別に提出してください。写真を貼付する用紙はありませんので、 <u>その他の出願書類と一緒に写真をそのまま封筒に入れ、提出してください。</u> *写真の裏面に、志願者氏名、電話番号、整理番号(インターネット出願時に発行)を必ず記入してください。 *写真は縦4cm×横3cmとし、①脱帽上半身正面無背景 ②3ヶ月以内撮影の写真を提出してください。 *写真は入学後の学生証写真として使用しますので制服での写真はおすすめしません。
2	入学志願者調書(留学生) [様式01]	○ *写真を貼ってください。 <u>別途、上記1の写真を提出する必要があります。</u>
3	活動報告書 [様式02]	△ *芸術文化学群を受験する方は必須となります。
4	小論文 [様式03]	△ *芸術文化学群を受験する方は必須となります。
5	最終出身学校卒業・修了証明書(見込み含む)の原本	○ *出願資格に関わる最終出身学校発行による証明書で、 <u>卒業証書ではありません。</u> 〈注意〉コピー不可、必ず原本を提出してください。 原本返却を希望する場合は、返信用封筒(切手貼付・住所記載)を同封してください。
6	最終出身学校卒業・修了証明書(見込み含む)の日本語訳	△ *上記5の日本語または英語以外の言語の証明書等を提出する場合は、日本語訳(志願者自身による翻訳で可)を添付してください。(任意様式)
7	最終出身学校成績証明書の原本	○ *出願資格に関わる最終出身学校発行による証明書であること。 〈注意〉コピー不可、必ず原本を提出してください。 原本返却を希望する場合は、返信用封筒(切手貼付・住所記載)を同封してください。
8	最終出身学校成績証明書の日本語訳	△ *上記7の日本語または英語以外の言語の証明書等を提出する場合は、日本語訳(志願者自身による翻訳で可)を添付してください。(任意様式)
9	研究目標レポート	△ *リベラルアーツ学群、ビジネスマネジメント学群、健康福祉学群、芸術文化学群を受験する方は必須となります。 *「これまでの学生生活で、主としてどのようなテーマや分野を研究・学習してきたのか」、「志望する学群に編入した場合、ゼミ等を通じてどんな問題を研究したいのか」について1,500字程度にまとめてください。(A4判の任意の用紙を用い、横書きワープロまたは手書き:日本語) *リベラルアーツ学群の志願者は、編入後に希望する専攻プログラム名を必ず明記してください。
10	志望理由書 [様式04]	△ *グローバル・コミュニケーション学群を受験する方は必須となります。
11	住民票の写し	○ *市・区役所等が発行する「住民票の写し」を提出してください。 *日本に住所を持たない者は提出の必要はありません。 <u>在留カードではありません。</u> 〈注意〉コピー不可、必ず原本を提出してください。
12	経費支弁を立証する証明書 [様式05]	○ *該当する経費支弁方法を選択し、必要事項を記入のうえ、必要書類(通帳のコピー等)とともに提出してください。 *経費支弁者記載欄が日本語・英語表記以外の場合は日本語訳を提出してください。この場合の様式は任意です。
13	資格等の証明書のコピー	△ p.14「 2 募集学群・募集人員・出願条件 」を参照してください。
14	合格証明書・認定書・スコアのコピー (試験を受けた者のみ)	△ *日本留学試験、日本語能力試験、SAT、ACT、TOEFL® Test、GCE、ABITUR、BACCALAUREATE等。 〈注意〉合否判定の際の参考資料としますので、過去にいずれかの試験を受けていれば、提出してください。
15	日本語学校等の確認証明書 [様式06] 厳封	△
16	日本語学校等の「成績証明書」 厳封	△ *日本国内の学校等(日本語学校・専門学校含む)に所属したことがある者は必ず提出してください。 *在留資格が「留学」の方は必ず提出してください。
17	Airline Hospitality Course - Application Form - [様式07]	△ *ビジネスマネジメント学群アビエーションマネジメント学類エアライン・ホスピタリティコースを受験する方は必須となります。

(注意) 出願書類に不備がある場合は出願を受け付けません。

不明な点があれば出願前にインフォメーションセンター (TEL:042-797-1583) まで問い合わせてください。

6 合格発表について

p.18 (01 合否照会) で確認してください。

出願手続

01 出願上の注意

1. 受験時および修学時に特別な配慮・支援を要する志願者は、事前に相談してください。事前の相談がない場合、受験時や修学時の受け入れ配慮・支援の対応ができかねる場合がありますので、予めご了承ください。また、出願の1ヶ月前までにインフォメーションセンター（TEL：042-797-1583）へ必ず連絡してください。
2. 出願書類に不備がある場合は受け付けることができません。また、一度提出した書類等は原則、返却できませんので予めご了承ください。
3. インターネットでの出願完了後に志望学群、専修（健康福祉学群・芸術文化学群）、選抜方式の変更はできません。出願時に学群、専修ならびに選抜方式に間違いがないかを必ず確認してください。

02 検定料

¥ 検定料 各 35,000 円

検定料は以下の2つの支払い方法があります。インターネットで出願をする際に選択してください。

1. 指定のコンビニエンスストアでの支払い
2. クレジットカードを利用した支払い

※一度納入された検定料は返金できません。

03 デジタル受験票

1. 受験生サイト（本学Webサイト）で「デジタル受験票」を指定日より順次発行します。
2. 「デジタル受験票」は印刷ボタンより印刷し、試験当日に必ず持参してください（A4サイズ推奨）。
また、集合時間等の詳細はデジタル受験票で確認してください。
3. 「デジタル受験票」の印刷を忘れた場合は、本人確認資料を当日持参のうえ、インフォメーションセンターへお越しください。

04 試験当日の注意

1. 自宅等で「デジタル受験票」を印刷し、試験当日に必ず持参してください。
2. 町田キャンパスの受験者は、インフォメーションセンター（裏表紙参照のこと）前にて係員から試験場案内・注意のプリントを必ず受け取ってください。
3. 集合時間までに予め指定された控室もしくは試験室に入り、各自の受験番号が表示されている座席に着いてください。出欠の確認をとり、受験上の注意を伝達します。集合時間に遅れると受験に支障をきたしかねませんので、十分注意してください。
4. 集合時間から50分以上経過した場合は、原則受験することができません。不測の事態により、遅刻の恐れがある場合は、インフォメーションセンター（TEL:042-797-1583）へ電話を入れ、担当者の指示に従ってください。
5. 筆記試験において、机の上におけるものは黒鉛筆、シャープペンシル、消しゴム、鉛筆削り、時計、眼鏡、ハンカチ、ティッシュペーパー（袋又は箱から中身だけ取り出したもの）、目薬です。これ以外の所持品を使用又は置いている場合には、解答を一時中断させて試験終了まで預かることがあります。なお、筆記用具の貸し出しはしません。
6. 携帯電話、スマートフォン、PHS、アラーム付時計等電子機器の試験室内での使用は禁止です。
7. 試験当日、試験場付近や下車駅で合格電報や下宿・アパート等の勧誘をしている場合がありますが、本学とは一切関係がありませんので注意してください。

05 受験生の宿泊施設

本学受験の際に宿泊施設を利用される場合は、下記旅行代理店へお問い合わせください。

▼京王観光(株) 神奈川北支店町田営業所

〒194-0294 東京都町田市常盤町3758 桜美林学園内

TEL:042-798-5030 FAX:042-798-5031

E-mail:kanakitam01@keio-kanko.co.jp

<http://www.kingtour.com/group/facility/?id=11>

●営業日/月～金〔土・日曜、祝日は休業〕

●営業時間/ 10:00～18:00

合否照会・入学手続

01 合否照会

インターネット(携帯電話・パソコン)を利用した合否照会方法

合否照会QRコード

[URL] <https://www.go-hi.jp/obirin/>

- ① 受験番号(8桁)と誕生日(月日4桁:4月1日の場合="0401")を事前に用意してください。
- ② 上記サイトにアクセスし、合否発表のリンクやバナーをクリックしてください。
- ③ 表示されるガイダンスに従って、操作を進めてください。
- ④ 合否照会は、合格発表日の10時~2日後の22時です。
- ⑤ 合格発表の開始直後は画面の表示が遅くなる場合があります。
- ⑥ 操作や合否内容のお問い合わせには一切お答えできません。

1. 合否については、上記の合否照会方法で確認してください。電話や電子メールでのお問い合わせには、一切お答えできません。
2. 合格発表後、合格者にのみ「合格通知」を郵送します。合格は「合格通知」をもって正式なものとなります。

02 入学手続等(学納金の納入について)

1. 「合格通知」とともに学納金の振込用紙を送付します。納入期限までに入学金と春学期分の授業料等を、銀行振込にて納入してください。ゆうちょ銀行、機械(ATM、インターネットバンキング等)による振り込みは、受験番号の入力漏れ等により本人確認ができないことがあるため、ご遠慮いただいています。やむを得ずご利用になる場合は、「受験番号」と「受験生氏名」を振込依頼欄に必ず入力してください。また、本学窓口でも取り扱いできません。
2. 期限内に前項の納入金が無い場合は、入学の意志なしとみなします。
3. 入金確認後、「入学許可証」等を郵送いたします。合格発表後、住所に変更がある場合は、速やかにインフォメーションセンター(TEL:042-797-1583)に連絡してください。
4. 入学までに卒業証明書を提出してください。ただし既卒者で卒業が成績証明書により確認できる場合の提出は不要です。

▼入学辞退について

やむを得ない理由により入学を辞退する場合は、インフォメーションセンター(TEL:042-797-1583 受付:平日/9:00~17:00)へ連絡し、所定の「入学辞退届」を取り寄せてください。必要事項を記入のうえ、2018年3月末日までに入試事務室へ提出してください。受理された者に入学金および返金にかかる手数料を差し引いた納入金を返金します。

いかなる理由でも入学金の返金はできません。

03 学納金

2018年度入学者(一年次)学納金一覧

▼リベラルアーツ学群

項目	春学期						秋学期				年次別総計
	入学金	施設設備費	授業料	教育充実費	委託徴収金 (同窓会費)	納入金合計	施設設備費	授業料	教育充実費	納入金合計	
1年次	100,000円	125,000円	457,000円	25,000円	—	707,000円	125,000円	457,000円	25,000円	607,000円	1,314,000円
2年次	—	125,000円	457,000円	25,000円	—	607,000円	125,000円	457,000円	25,000円	607,000円	1,214,000円
3年次	—	125,000円	457,000円	25,000円	—	607,000円	125,000円	457,000円	25,000円	607,000円	1,214,000円
4年次	—	125,000円	457,000円	25,000円	10,000円	617,000円	125,000円	457,000円	25,000円	607,000円	1,224,000円

▼グローバル・コミュニケーション学群

項目	春学期						秋学期				年次別総計
	入学金	施設設備費	授業料	教育充実費	委託徴収金 (同窓会費)	納入金合計	施設設備費	授業料	教育充実費	納入金合計	
1年次	100,000円	125,000円	457,000円	25,000円	—	707,000円	125,000円	457,000円	25,000円	607,000円	1,314,000円
2年次	—	125,000円	457,000円	25,000円	—	607,000円	125,000円	457,000円	25,000円	607,000円	1,214,000円
3年次	—	125,000円	457,000円	25,000円	—	607,000円	125,000円	457,000円	25,000円	607,000円	1,214,000円
4年次	—	125,000円	457,000円	25,000円	10,000円	617,000円	125,000円	457,000円	25,000円	607,000円	1,224,000円

※グローバル・コミュニケーション学群は別途留学費用(渡航費、生活費)がかかります。

▼ビジネスマネジメント学群

項目	春学期						秋学期				年次別総計
	入学金	施設設備費	授業料	教育充実費	委託徴収金 (同窓会費)	納入金合計	施設設備費	授業料	教育充実費	納入金合計	
1年次	100,000円	125,000円	457,000円	25,000円	—	707,000円	125,000円	457,000円	25,000円	607,000円	1,314,000円
2年次	—	125,000円	457,000円	25,000円	—	607,000円	125,000円	457,000円	25,000円	607,000円	1,214,000円
3年次	—	125,000円	457,000円	25,000円	—	607,000円	125,000円	457,000円	25,000円	607,000円	1,214,000円
4年次	—	125,000円	457,000円	25,000円	10,000円	617,000円	125,000円	457,000円	25,000円	607,000円	1,224,000円

※アビエーションマネジメント学類エアライン・ホスピタリティコースは別途留学費用がかかります。

※フライト・オペレーションコースの学納金は別途定められています。

※ビジネスマネジメント学類の「実習・演習科目」については別途費用がかかる場合があります。

▼健康福祉学群

項目	春学期						秋学期				年次別総計
	入学金	施設設備費	授業料	教育充実費	委託徴収金 (同窓会費)	納入金合計	施設設備費	授業料	教育充実費	納入金合計	
1年次	100,000円	125,000円	517,000円	25,000円	—	767,000円	125,000円	517,000円	25,000円	667,000円	1,434,000円
2年次	—	125,000円	517,000円	25,000円	—	667,000円	125,000円	517,000円	25,000円	667,000円	1,334,000円
3年次	—	125,000円	517,000円	25,000円	—	667,000円	125,000円	517,000円	25,000円	667,000円	1,334,000円
4年次	—	125,000円	517,000円	25,000円	10,000円	677,000円	125,000円	517,000円	25,000円	667,000円	1,344,000円

▼芸術文化学群

項目	春学期						秋学期				年次別総計
	入学金	施設設備費	授業料	教育充実費	委託徴収金 (同窓会費)	納入金合計	施設設備費	授業料	教育充実費	納入金合計	
1年次	100,000円	125,000円	557,000円	25,000円	—	807,000円	125,000円	557,000円	25,000円	707,000円	1,514,000円
2年次	—	125,000円	557,000円	25,000円	—	707,000円	125,000円	557,000円	25,000円	707,000円	1,414,000円
3年次	—	125,000円	557,000円	25,000円	—	707,000円	125,000円	557,000円	25,000円	707,000円	1,414,000円
4年次	—	125,000円	557,000円	25,000円	10,000円	717,000円	125,000円	557,000円	25,000円	707,000円	1,424,000円

【全学群共通】

※教職課程・博物館学芸員課程を履修する方は学納金のほかに別途費用が必要となります。そのほか、資格の取得に別途費用が必要となる場合があります。

※履修する科目によっては別途教材費等が必要となります。

2018年度入学者(編入学) 学納金一覧

▼リベラルアーツ学群

項目	春 学 期						秋 学 期				年次別総計
	入学金	施設設備費	授業料	教育充実費	委託徴収金 (同窓会費)	納入金合計	施設設備費	授業料	教育充実費	納入金合計	
3年次	100,000円	125,000円	457,000円	25,000円	—	707,000円	125,000円	457,000円	25,000円	607,000円	1,314,000円
4年次	—	125,000円	457,000円	25,000円	10,000円	617,000円	125,000円	457,000円	25,000円	607,000円	1,224,000円

▼グローバル・コミュニケーション学群

項目	春 学 期						秋 学 期				年次別総計
	入学金	施設設備費	授業料	教育充実費	委託徴収金 (同窓会費)	納入金合計	施設設備費	授業料	教育充実費	納入金合計	
3年次	100,000円	125,000円	457,000円	25,000円	—	707,000円	125,000円	457,000円	25,000円	607,000円	1,314,000円
4年次	—	125,000円	457,000円	25,000円	10,000円	617,000円	125,000円	457,000円	25,000円	607,000円	1,224,000円

▼ビジネスマネジメント学群(アビエーションマネジメント学類エアライン・ホスピタリティコースを除く)

項目	春 学 期						秋 学 期				年次別総計
	入学金	施設設備費	授業料	教育充実費	委託徴収金 (同窓会費)	納入金合計	施設設備費	授業料	教育充実費	納入金合計	
3年次	100,000円	125,000円	457,000円	25,000円	—	707,000円	125,000円	457,000円	25,000円	607,000円	1,314,000円
4年次	—	125,000円	457,000円	25,000円	10,000円	617,000円	125,000円	457,000円	25,000円	607,000円	1,224,000円

※ビジネスマネジメント学類の「実習・演習科目」については別途費用がかかる場合があります。

▼ビジネスマネジメント学群アビエーションマネジメント学類エアライン・ホスピタリティコース

項目	春 学 期						秋 学 期				年次別総計
	入学金	施設設備費	授業料	教育充実費	委託徴収金 (同窓会費)	納入金合計	施設設備費	授業料	教育充実費	納入金合計	
2年次	100,000円	125,000円	457,000円	25,000円	—	707,000円	125,000円	457,000円	25,000円	607,000円	1,314,000円
3年次	—	125,000円	457,000円	25,000円	—	607,000円	125,000円	457,000円	25,000円	607,000円	1,214,000円
4年次	—	125,000円	457,000円	25,000円	10,000円	617,000円	125,000円	457,000円	25,000円	607,000円	1,224,000円

※アビエーションマネジメント学類エアライン・ホスピタリティコースは別途留学費がかかります。

※「実習・演習科目」については別途費用がかかる場合があります。

▼健康福祉学群

項目	春 学 期						秋 学 期				年次別総計
	入学金	施設設備費	授業料	教育充実費	委託徴収金 (同窓会費)	納入金合計	施設設備費	授業料	教育充実費	納入金合計	
3年次	100,000円	125,000円	517,000円	25,000円	—	767,000円	125,000円	517,000円	25,000円	667,000円	1,434,000円
4年次	—	125,000円	517,000円	25,000円	10,000円	677,000円	125,000円	517,000円	25,000円	667,000円	1,344,000円

▼芸術文化学群

項目	春 学 期						秋 学 期				年次別総計
	入学金	施設設備費	授業料	教育充実費	委託徴収金 (同窓会費)	納入金合計	施設設備費	授業料	教育充実費	納入金合計	
3年次	100,000円	125,000円	557,000円	25,000円	—	807,000円	125,000円	557,000円	25,000円	707,000円	1,514,000円
4年次	—	125,000円	557,000円	25,000円	10,000円	717,000円	125,000円	557,000円	25,000円	707,000円	1,424,000円

【全学群共通】

※教職課程・博物館学芸員課程を履修する方は学納金のほかに別途費用が必要となります。そのほか、資格の取得に別途費用が必要となる場合があります。

※履修する科目によっては別途教材費等が必要となります。

奨学金制度等・入学後の学生生活について

01 奨学金制度等

奨学生の推薦・選考は、学力および家計状況等に基づき行います。

● 私費留学生奨学金

〈留学生入学者特別選抜〉募集人数5人程度／減免

各学期の授業料を50%減免します。減免となる資格は学期ごとに継続可否の審査があります。ただし、年額10万円以上の他の学内奨学金及び文部科学省外国人留学生学習奨励費と同額以上の他団体奨学金との併給は不可。受給中は、文部科学省外国人留学生学習奨励費の申請はできません。

● 学業優秀者奨学金 募集人数54人(2～4年次生)／給付

学士課程2～4年次生が対象で、在学中の学業成績が特に優秀な学生に対して、各学年18人、1人につき10万円を給付します。他の学内給付型奨学金との併給はできません。

● 民間育英団体奨学金

民間育英団体が実施している奨学金制度です。募集は大学を通じて行うものと民間団体が直接行うものがあります。

● 文部科学省外国人留学生学習奨励費

留学ビザの学生を対象に文部科学省が実施する奨学金制度です。月額48,000円で、受給期間は1年間です。

● グローバル人材育成奨学金

「AO入学者選抜」「一般入学者選抜」の学生募集要項を参照してください。

▼ 外国人留学生対象奨学金の問い合わせ先

- 学生生活支援課 (TEL: 042-797-3128 受付: 平日/9:00～17:00)

02 学生寮

入寮を希望される方は、合格通知に同封されている「桜美林大学学生寮のご案内」を確認いただき、申し込みをしてください。

▼ 学生寮についての問い合わせ先

- 国際寮 ……TEL: 042-750-5564
- 第二国際寮 ……TEL: 042-730-5015
- 桜寮 ……TEL: 042-797-3957
- 啐啄寮 ……TEL: 042-798-5061

寮名	国際寮	第二国際寮	桜寮(女子寮)	啐啄寮(男子アスリート寮)
収容定員	245人(ワンルーム)	84人(ワンルーム)	108人(一室3人)	60人(ワンルーム)
新規入居者数(目安)	120人(留学生90人)	40人(留学生25人)	30人	15人
食事	食事無し	食事無し	3食付(日・祝は2食)	2食付(含土・日)
寮費	春学期分	220,000円	680,000円	420,000円
	秋学期分	275,000円		420,000円
年間計	495,000円 ※退去時清掃費用20,000円(入寮時のみ)、 管理費5,000円(入寮時のみ)、 デポジット費55,000円(入寮時のみ)	495,000円 ※退去時清掃費用20,000円(入寮時のみ)、 管理費5,000円(入寮時のみ)、 デポジット費55,000円(入寮時のみ)	680,000円 ※食費込み	840,000円 ※食費込み
連絡先	042-750-5564	042-730-5015	042-797-3957	042-798-5061
所在地	相模原市中央区淵野辺3-5-41	相模原市中央区鹿沼台1-10-22	町田市矢部町 2693-39	町田市矢部町 2582-1
アクセス	JR横浜線淵野辺駅北口まで徒歩約4分 町田キャンパスバス約8分	JR横浜線淵野辺駅南口まで徒歩約3分 町田キャンパスバス約8分	町田キャンパスまで 徒歩約3分	町田キャンパスまで 徒歩約10分

(2017年4月現在)

■ 奨学金制度等・入学後の学生生活について

03 住まい紹介

本学の新生、在学生の住まい(下宿、アパート)に関する紹介は、株式会社ナルドと桜美林学園消費生活協同組合が行っています。

▼ 株式会社ナルド

〒194-0294 東京都町田市常盤町3758
 (月～金/9:00～18:00)
 TEL:042-797-9944 FAX:042-797-2046
 URL:<http://www.narudo.co.jp>

▼ 桜美林学園消費生活協同組合(免許証番号 東京都知事(2) 第80794号)

〒194-0294 東京都町田市常盤町3758(学而館隣)
 TEL:042-797-7600(住まい関係専用電話、月～金/10:00～17:00)
 TEL:042-797-0543(生協代表電話) FAX:042-797-2652
 URL:<http://www.univcoop.jp/obirin/> E-mail:coop.ml@obirin-coop.or.jp

04 入学後の学生生活について

本学では、健康増進法や喫煙防止教育の推進等、各省庁や社会からの要望を受け、大学の学生並びに教職員の健康を増進するため、学内を全面禁煙としています。

入学後の学生生活については、以下「学則」および「学生生活ガイド」の内容を必ず確認してください。なお、学則や学生生活上のルールは変更することがありますので、入学後改めて確認してください。

▼ 学則

http://obiriner.obirin.ac.jp/campus_life_guide/rules/index.html

▼ 学生生活ガイド

http://obiriner.obirin.ac.jp/campus_life_guide/student_life/index.html

05 個人情報の取り扱いについて

出願書類に記入された個人情報は「個人情報保護の観点」をもって入学者選抜での審査ならびに今後の入学者選抜における基礎資料として使用します。

個人情報を本人の承諾なしに第三者(委託業務先を除く)に提供することはありません。

合格のうえ、入学手続を完了された方には、入学関係書類を学内関係部局から送付いたしますので、必要に応じて住所等の情報を提供いたします。

入学後の教育支援等においても「個人情報保護の観点」にたち、これらの情報を厳重かつ慎重に取り扱います。

入試概要

募集内容・出願資格

出願手続

合否照会・入学手続

奨学金制度等・入学後の学生生活について

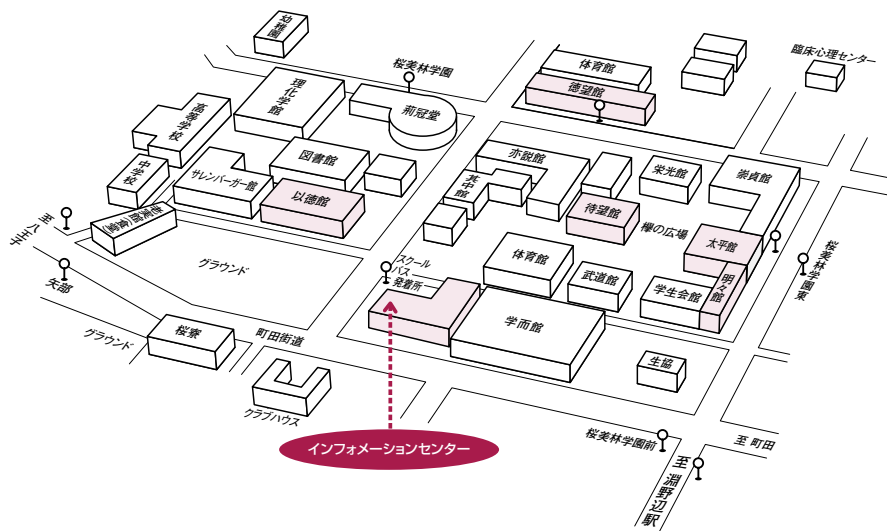
出願様式編

2016年度に独立行政法人大学改革支援・学位授与機構から大学機関別選択評価「選択評価事項C：教育の国際化の状況」において、「目的の達成状況が極めて良好である」と評価されました。

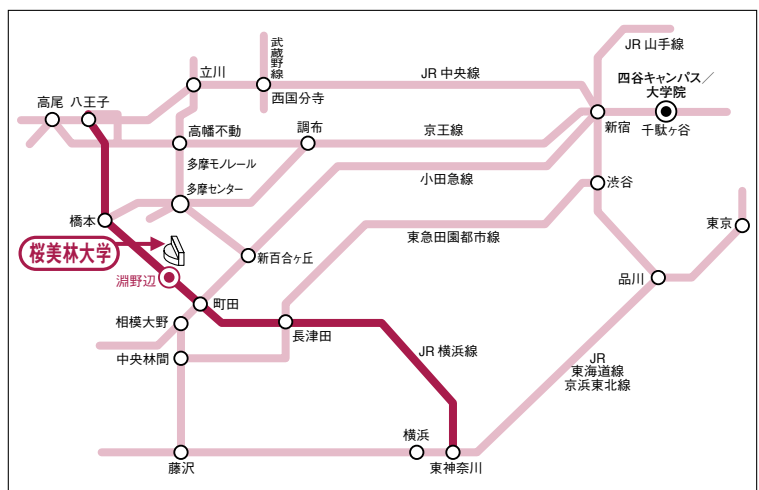
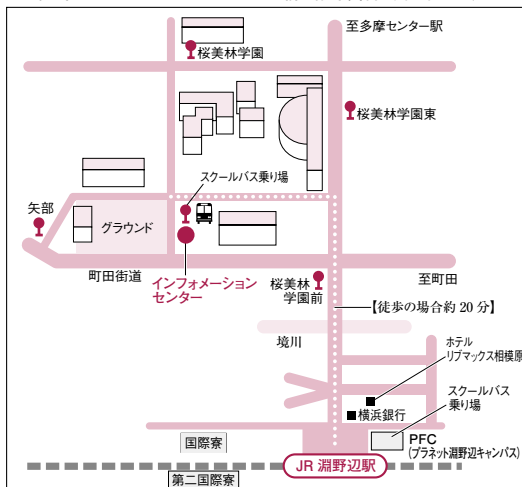
2012年度に公益財団法人日本高等教育評価機構から大学機関別認証評価において、「大学評価基準に適合している」と認定されました。

桜美林大学

キャンパス・マップ



※入試当日は、インフォメーションセンター前で配布資料を受け取ってください。



交通案内

〈スクールバス（無料）〉
JR 横浜線「淵野辺駅」北口より約 8 分

〈路線バス〉
JR 横浜線「淵野辺駅」北口より神奈中バス「町田バスセンター行」または「小山田桜台行」で約 8 分「桜美林学園前」下車。

大学案内・入試関連資料等の請求、お問い合わせ先

〒194-0294 東京都町田市常盤町 3758
インフォメーションセンター TEL：042-797-1583
<http://www.obirin.ac.jp/>
info-ctr@obirin.ac.jp
〈平日 9:00～18:00 土 9:00～17:00 日・祝 10:00～17:00〉